



打方之し味てし  
細字控下ニ寄し之

医宗仲景考

亦見まふよみ見也  
かく所ろくもてし  
医中ノ辨くらし

白ふつぬるり  
まて古事助引也

ぬるり死新是也  
論と申ぬりのし

入用しちなる物  
田ノ字ひたり乃  
同界

と下大綱とくら  
のしりりよも  
くもきりよも

ちるり申と  
はるりまのり  
海内と下

天皇とみく道  
わろきと

天皇とみく道

わろきと

またおく二十五

末疫病のり

己ノ身の上事

いこの争

本めさるり

直ぬるり

ちんちん

あ

